

3. 取組み事例（1）対象者別事例  
 ③職域－民生児童委員（船橋市）

③ 職域（民生児童委員）

市町村名	船 橋 市
------	-------

取組みの具体的内容

講座の基本情報

受講対象者	民生児童委員（塚田地区）		
受講人数	36名		
講座開催時間	75分	開催場所	塚田公民館
開催メイト数	3名		
使用教材	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症サポーター養成講座標準テキスト <input type="checkbox"/> 認知症サポーター養成講座中学生用副読本 <input type="checkbox"/> 認知症サポーター養成講座小学生用副読本 <input checked="" type="checkbox"/> 100万人キャラバンDVD		
独自の取組み	寸劇		

※■は使用教材。

カリキュラム

20分	○挨拶 ○認知症サポーター100万人キャラバンとは（DVD上映）
30分	○認知症を理解する（1） <ol style="list-style-type: none"> <li>1 認知症とはどういうものか</li> <li>2 認知症の症状</li> <li>3 中核症状             <ul style="list-style-type: none"> <li>症状1 記憶障害</li> <li>症状2 見当識障害</li> <li>症状3 理解・判断力の障害</li> <li>症状4 実行機能障害</li> <li>症状5 感情表現の変化</li> </ul> </li> <li>4 周辺症状とその支援</li> </ol>

3. 取組み事例（1）対象者別事例  
③職域－民生児童委員（船橋市）

	<p>元気がなくなり、引っ込み思案になることがある 身の回りのことに支障が起ってくる 周辺の人が疲弊する精神症状 行動障害への理解</p> <p>○認知症を理解する（2）</p> <p>5 認知症の診断・治療 早期診断、早期治療が大事なわけ 認知症の治療 認知症の経過と専門家との関係 成年後見制度／地域福祉権利擁護事業</p> <p>6 認知症の予防についての考え方</p>
10分	<p>7 認知症の人と接するときの心がまえ 8 認知症介護をしている人の気持ちを理解する</p>
10分	<p>○寸劇 （1）物盗られ妄想のケース （2）徘徊のケース</p> <p>○認知症サポーターのできること ○挨拶</p>

### 工夫点・特に気を付けていること

テキストのみの講座ではなく、わかりやすく模造紙や画用紙に書き、説明したところ、「わかりやすかった」との声をいただいた。

### 取組みの背景、講座開催のきっかけ

船橋市塚田地区の福祉まつりに民生委員独自のコーナーを設けるため、民生委員が全員、オレンジリングを付けての参加となった。このため、まだ認知症の講座を受けていない方と、既に受講済みの方は認知症の知識の再確認のため、サポーター養成講座を実施した。

### 受講者からの質問、意見等

今回、館長の計らいで、公民館に体験学習に来ていた近隣の中学生 2 名が急遽参加することになった。中学生用の講座ではないため、少々難しかったとは思いますが、中学生から「認知症をもっと理解してやさしく接したいと思います」との言葉をもらい、中学生なりの理解ができていた。

3. 取組み事例（1）対象者別事例  
③職域－民生児童委員（船橋市）

**問い合わせ先**

**【事務局】**

船橋市包括支援課

TEL：047-436-2882 / FAX：047-436-2885